

(7) 年間指導計画の例

クラブ活動年間指導計画

1 クラブ活動の目標

クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

2 クラブ活動の内容

- (1) クラブの計画や運営
- (2) クラブを楽しむ活動
- (3) クラブの成果の発表

3 本校のクラブ活動の指導方針

- 全教職員で共通理解を図りながら、指導計画の作成や指導を行う。
- 子どもの発意・発想を生かし、主体となって活動させる。
- 発達段階を考慮しながら、共通の興味・関心を追求させ、満足感や喜びが感じられるように指導する。
- クラブの計画や運営についての話し合いにより、異年齢の児童が協力し合って楽しく活動できるようにさせる。
- 学級活動、児童会活動及び学校行事との関連を図り、児童の自発的、自治的な活動を充実させる。
- 様々な機会を生かして発表の機会や場を確保し、活動意欲を高め、情報発信（発表・掲示など）をさせる。

4 クラブの組織と構成

| クラブ名 | 構成人数（名） | | | | 指導教職員 |
|---------|---------|-----|-----|----|-------|
| | 6年生 | 5年生 | 4年生 | 合計 | |
| スポーツ | 9 | 2 | 8 | 19 | |
| テーブルゲーム | 6 | 3 | 3 | 12 | |
| パソコン | 5 | 2 | 4 | 11 | |
| クッキング | 3 | 2 | 3 | 8 | |
| 手作り・生け花 | 5 | 3 | 6 | 14 | |
| アート | 4 | 2 | 4 | 10 | |
| 箏 | 2 | 2 | 2 | 6 | |

5 活動時間

第2・3・4週（水曜日）6校時
年間20時間程度

6 各クラブ活動年間指導・活動計画

スポーツクラブの年間指導計画

| | | |
|---------|----------------|-------|
| 活動場所 | メンバー 19 名 | 指導教職員 |
| 運動場・体育館 | 6年9名 5年2名 4年8名 | |

| 育てたい 態度や能力 | <p>○活動を通して自分のがんばりに気づく力【自己理解】</p> <p>○自分の考えやスポーツの楽しさを伝える力【表現】</p> <p>○友達の影響や活動のよさを認める力【受容・変容】</p> <p>○異学年で協力しながら活動を楽しむ力【協働】</p> | | |
|--------------------------------------|--|---|--|
| | <p>クラブごとに育てたい態度や能力を作成してもいいですね。</p> | | |
| 月 | 予想される活動内容 | 指導上の留意点 | 準備 |
| 一 学 期 (6 時 間) | <p>○年間計画の作成</p> <p>・自己紹介・役員選出</p> <p>・めあて作り(全体)</p> <p>○一学期の活動計画作成</p> <p>・めあて作り(個人)</p> <p>・ハンドベースボール</p> <p>・まり当てゲーム</p> <p>○一学期の活動の反省</p> | <p>○年間を通してイメージし、見通しがもてるようにさせる。</p> <p>○みんなが楽しめるような内容を話し合わせる。</p> <p>・ルールが理解できているか確認し助言する。</p> <p>○活動を振り返らせ、よかったところや反省点を話し合い、次の活動への意欲をもたせる。</p> | <p>・クラブ活動ノート</p> <p>・クラブ活動ノート</p> <p>・決定したスポーツに必要な用具</p> <p>・個人記録カード</p> <p>・振り返りカード</p> |
| 二 学 期 (8 時 間) | <p>○二学期の計画</p> <p>○二学期の活動計画の確認</p> <p>・めあて作り(個人)</p> <p>・器械運動</p> <p>・キックベースボール</p> <p>・一輪車</p> <p>○二学期の活動の反省</p> | <p>○一学期の反省をもとに、活動計画の見直しができるようにする。</p> <p>○異年齢集団でも楽しむことのできる内容を話し合わせる。</p> <p>・安全面へのきまりを守り、仲よく活動できるよう助言する。</p> <p>○活動を振り返らせ、三学期の活動に生かせるようにする。</p> | <p>・クラブ活動ノート</p> <p>・決定したスポーツに必要な用具</p> <p>・個人記録カード</p> <p>・振り返りカード</p> |
| 三 学 期 (6 時 間) | <p>○三学期の計画</p> <p>○三学期の活動計画の確認</p> <p>・めあて作り(個人)</p> <p>○クラブ発表会の計画・準備</p> <p>・サッカー</p> <p>・長縄跳び</p> <p>○クラブ発表</p> <p>○一年間のまとめ、反省</p> | <p>○二学期の反省をもとに、活動計画の見直しができるようにする。</p> <p>○クラブ発表会のための話し合いが自主的にできるよう励ます。</p> <p>○自分の発表したいことを自信を持って表現できるよう励ます。</p> <p>○一年間の活動を振り返らせ、自分の成長に気づかせる。</p> | <p>・クラブ活動ノート</p> <p>・クラブ発表計画書</p> <p>・発表会で必要な物</p> <p>・クラブ活動ノート</p> <p>・振り返りカード</p> |
| 評価 | <p>○活動を通して自分のがんばりに気づくことができたか。【自己理解】</p> <p>○自分の考えやスポーツの楽しさを伝えることができたか。【表現】</p> <p>○友達の影響や活動のよさを認めることができたか。【受容・変容】</p> <p>○異学年で協力しながら活動を楽しむことができたか。【協働】</p> | | |
| | <p>育てたい態度や能力についての評価を示すのもいいですね。</p> | | |

4. クラブ担当者の仕事

| 日 程 | クラブ担当者の仕事 |
|-----------|---|
| 4 月 上旬 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 教員，担当クラブの決定・・・4月1日の職員会 ○ クラブの全体計画の作成 ○ 転入生への対応 希望調査，調整・・・始業式当日 ○ クラブ名簿，クラブノートの作成 ○ 第1回クラブ活動・・・4月第2週 |
| 1 月 下旬 | <p>【クラブ見学・一日体験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主に3学年を対象とする。 ○ 各クラブに見学希望時間をたずねておく。 ○ 3年生の担任にお願いをし，事前に学級での指導を行ってもらう。 ○ 年間の行事のゆとりのある時期に，毎年固定してくんでおくとうよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・入部希望を調べる直前。 ・時間は1単位時間程度。 (運動的・文化的クラブと分けて2単位時間使用してもよい) ○ どんな活動をしていたか，またその感想を必ず記入させる。 <p>【クラブ活動の成果発表】</p> <p>○ 成果発表をすることは，児童の入部意欲や，活動意欲の向上につながる。 ※行事として発表会を行って，クラブ見学の代わりにすることも考えられる。見学者を全学年にすることにより，クラブ活動に対する意識向上にもつながるからである。その際，保護者へ参観の案内をするのもひとつの案である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 成果の持ち方 <ul style="list-style-type: none"> ①常掲の掲示板での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・廊下・階段の踊り場等を，クラブ活動専用の掲示板とする。 ・各クラブ間の連絡，調整の場と時間を設定する。 ②児童会活動を通しての発表 <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会と各クラブの連携，調整の場と時間を設定する。 ・全指導者の共通理解を図る。 ③学校行事の中での発表（発表会） <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事計画の中に発表会を位置づけておく。 ・職員会議等でクラブ発表のねらいや会場設定，進行等について，十分な理解と協力を求める。 |

| | |
|-----------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・練習期間をあまりとらずに、普段の活動の一環として行う。 ・発表のための発表にならないように注意する。 ・実施後は必ず反省・評価を行い、記録をとっておく。 |
| 2 月 上旬 | <p>【クラブ調査・決定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブ見学（一日体験）やクラブ発表の後に、来年度実施してほしいクラブの希望をとる。このとき、新設してほしいクラブがあれば、一緒に書かせる。（必ず理由も書かせる。） ○ 希望調査をもとに、来年度の担当職員数や学校・児童の実態、また、地域の実態を考慮し、実施クラブを決定する。 |
| 3 月 上旬 | <p>【所属クラブの希望調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブ活動のねらいや意義を十分指導した上で、所属希望調査を行う。 ○ なぜ、このクラブが決定したのか、また、希望人数によっては複数のクラブを合併させたり、ひとつのクラブを分けて存続させることがあることを、最初に必ず説明しておく。 ○ 「友達がいるから入った」等と、安易な理由で決めさせないために、希望理由をしっかりと書かせる。 ○ 運動系〔文化系〕のクラブに希望が集中しそうなときは、文化系〔運動系〕のクラブと抱き合わせて希望をとる等の工夫をする。 ○ 第一希望のクラブ活動には、必ずしも入れない場合があることを、希望調査の段階で伝えておく。（希望順位を決めずに調査用紙に記入させてもよい。） ○ クラブ名の箇所に、昨年度の主な活動内容（新設クラブの場合は、予想される活動内容）を書いておくとよい。 |
| 3 月 中旬 | <p>【人数調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 異学年での活動であるということを重視する。 ○ 6年生は優先的に第一希望という方法もある。 ○ 個別指導を十分に行い、児童の能力や適正を生かす指導と調整を行う。 <p>【所属クラブの決定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 所属クラブを決定し、新年度すぐに発足できるよう、次年度へ引き継ぐ。 ○ 児童には、親しみのわくクラブ名や新年度の活動内容について、各自考えさせておく。 |

5. クラブ活動の実際

(1) クラブ活動スタート（新年度第1時間目）

新4年生の児童は、「クラブ活動ってどんなことをするんだろう。」と、興味をもっている。それと同時に、他の学年と同じ場で活動することに不安も感じている。それだけに、クラブ活動のスタートである、新年度第1時間目が大切であり、「このクラブを選んでよかった。」という気持ちを持ち、1年間生き生きした活動ができるように配慮する必要がある。

1. 教師の指導

- クラブ活動のねらいや運営の仕方等を始めにはっきりと伝えさせる。
- 毎時間活動の反省をして、次の活動に生かすことの大切さを伝える。
- 活動記録簿の付け方を説明する。

2. 代表者の決定

立候補が望ましい。

3. めあての決定、クラブ名称の決定

みんなが協力して活動できるようめあてを決める。その際のめあては、できるかぎり具体的なものにする。

所属者が親しみの湧くクラブ名称を決定する。

4. 年間計画の立案

5. 次回の予告

活動日、場所、活動内容、準備物等の連絡をする。

クラブ活動連絡黒板（コーナー）を設置するのもよい。

☆ 指導の留意点

- 児童一人一人の希望を十分に話し合うようにする。
 - ・ どんなことをしたいのか。
(前年度の活動等を参考にする。)
 - ・ グループをどのように編成するか。
(男女混合・異学年グループを編成する。)
 - ・ どんな方法で活動していくのか。
(練習の方法は、どのようにしたいのか。試合の方法はどのようにするか、等)
- 多くの児童が責任感をもって活動できるような役割分担をする。
- みんなで話し合い、年間活動計画が立てられるようにする。また、どの学年の児童からも意見が出るような話し合いの進め方ができるように工夫できるようにする。

(2) クラブ活動実践例

○ チャレンジクラブ

いろいろなスポーツやゲームにチャレンジする。
どんなことをするかは、みんなで考えて決める。
今年は、

1学期 ハンドベース・けいドロ
障害物リレー

2学期 王様ドッジ・かくれおに
あておに・ふえおに

3学期 しっぽとり・12人13脚などに
チャレンジした。チーム分けするときには4年生
から6年生までが、同じチームになるようにして、
みんなで協力している。



12人13脚
に
挑戦中!

おにごっこも
いろいろ
あって



六年生のお兄さんが
ゲームのやりかたを
教えてくれて
楽しいです

○ 地域の老人クラブの方に学ぶゲートボールクラブ



地域の老人クラブの方が、毎回5、6人指導
に来校。早めに来て、クラブに間に合うようにコ
ートを準備してくださっている。

核家族化が進み、お年寄りと同居する子ども
たちが少なくなっている。このクラブでは、
地域のお年寄りと接する機会をゲートボールを 通
じて持つことができる。子どもたちは、ふれ あい
を楽しむと同時に、自然にお年寄りとの接 し方を
学ぶよい機会となっている。

子どもたち一人一人に対して、丁寧に指導してくれるため、ゲートボールの楽しさをつかみ、
過去には休みの日まで出かけて、全国大会にで参加する子どもがいたほどだ。

ステックの握り方や打ち
方を教えてもらって感謝
しているよ。ますますゲ
ートボールが楽しくなっ
てきたよ。



おじいちゃんがダブルダッチ
という技を教えてくれた。
何度もできるようになったと
き、ヤッターと叫んだよ。

○ 講師の先生を招いて行う茶道（ちゃどう）クラブ

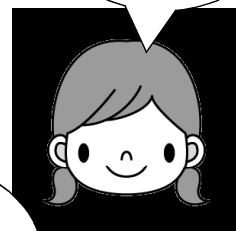
9年前より講師先生を招き指導をしていただいている。講師先生の流派により、本校では茶道（ちゃどう）クラブと呼ぶ。お手前の練習を中心に、「おじぎの仕方」「ドアの閉め方」「座布団の座り方」等の礼儀作法も学習している。一年のうち、何度かは自分たちで創作和菓子をつくり、つくった創作和菓子をいただきながらのお手前も実施している。



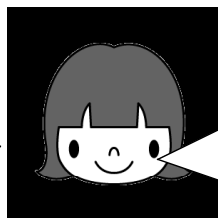
講師先生は、ひとりひとりの子どもたちに優しく指導してくださり、子どもたちも楽しんで活動している。



わたしたちがつくったお菓子とお茶。おいしそうでしょう。



和菓子の食べ方を教えてもらったので、家でもその食べ方をしようよ。いいでしょう。



今まで知らなかったことを知ることができて、楽しいです。

(3) クラブ見学会

主に3年生を対象として行う。事前に学級でクラブについての指導を行っておく。担任が引率して全部のクラブを見学して回る方法や、児童に興味・関心のあるクラブを選択させ、見学させる方法がある。



クラブの活動を説明します。



ステージでの発表を見学しました。



いろいろなクラブがあって
楽しそうだね。どのクラブに
入ろうかな。

(4) クラブ発表会

行事として発表会を行う。全学年が見学することで、クラブ活動に対する意識向上にもつながる。その際、保護者へ参観の案内をすることも考えられる。



発表会の具体的な計画や運営は、児童会や委員会、各クラブに任せることもできる。

当日発表しないクラブは、作品を校内に掲示し、見学してもらおうようにする。



すてきな作品がいっぱい
あって楽しいね。
わたしも作って
みたいな。

